



PRESS RELEASE

報道関係各位

2021年11月17日
アディダス ジャパン株式会社

アディダス ジャパンが特別協賛する 「復活の道しるべ 2021 陸前高田復興 応援ありがとうマラソン」 2021年11月14日（日）を開催しました

震災から10年、岩手県内各地から集まったランナー489名が市内を疾走



アディダス ジャパン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：ステイン・ヴァンデヴォースト）が特別協賛企業として運営をサポートした「復活の道しるべ 2021 陸前高田復興 応援ありがとうマラソン」が2021年11月14日(日)に開催されました。東日本大震災から10年が経ち、7回目を迎えた同大会にはランナー489名が参加し、2.5km、4km、8km、エンジョイランの4種目で出走。新型コロナウイルス感染予防策として、陸前高田市を中心に岩手県民限定のランナー募集となりましたが、小学生から70代まで幅広い年齢層が復興の進む街を楽しく駆け抜けました。

2018年にオープンしたスポーツ施設「夢アリーナたかた」に続く大型施設として、陸前高田市には今年、新市庁舎がオープン。夏には震災後初めて高田松原海水浴場が海開きを迎え、緊急事態宣言が明けた10月9日には今年の国内最大級規模の花火大会となった「三陸花火競技大会」が開催されました。同花火大会には地域住民を中心に12,000人以上の観客が集結するなど、復興が進むと共に街が活気づいています。開会式では陸前高田市長より「震災から10年が経った今、この大会を継続できていることに感謝の気持ちを感じている。皆で元気よく走りましょう」との挨拶があり、これまでの年月に参加者が思いを馳せる場面がありました。



開催にあたっては、柔道家の阿部詩選手（日本体育大学所属）と東北楽天ゴールデンイーグルスの田中将大選手から応援メッセージが寄せられました。「私たちアスリートは、震災を忘れることなく伝えていくことが大切だと思っています。岩手の皆さん、まださまざまな困難があると思いますが心から応援しています」（阿部選手）、「被災地の元気な姿を見てもらうこと、そして（思いを）届けることで、震災を風化させないことにつながると 생각합니다。これからも頑張っていきましょう」（田中選手）との言葉に、開会式で放映された際には参加者から興奮の声があがりました。



※阿部詩選手、田中将大選手写真ともに禁転載



PRESS RELEASE

「私たちにはスポーツを通じて人生を変える力がある」－これがアディダス ジャパンの社是です。東日本大震災の発生から10年半、当社はスポーツ用品の寄付やスポーツイベントの開催など、陸前高田市に対してスポーツを通じた様々な復興支援を行ってきました。今後も引き続き大会をサポートしていくとともに、全国の参加ランナーが陸前高田市民と交流し、復興を後押ししていく場を作っていく所存です。

■ アディダス ジャパン株式会社と陸前高田市のこれまでの取り組み

- 2012年7月 スポーツ指導者育成のため講習会「adidas Sports Academy」を開始（以降毎年開催）
- 2012年11月 フットボール教室「クーバー・コーチング」を開始（以降毎年開催）
- 2013年2月 陸前高田市の小中学校で「adidas ランニング教室」を開催
- 2013年8月 陸前高田市立第一中学校サッカー部をドイツ本社に招待
- 2014年5月 香川真司選手の陸前高田市訪問をエスコート
- 2014年6月 2014 FIFA ワールドカップ ブラジル™ パブリックビューイングを開催
- 2015年11月 特別協賛企業として「陸前高田 応援マラソン大会」の新設に貢献
- 2016年4月 運動スポーツ公園 建設費の助成金として1,500万円を寄付
- 2017年9月 「陸前高田まるごと運動会」に従業員チームで参加
- 2018年6月 2018 FIFA ワールドカップ ロシアパブリックビューイング in 陸前高田に特別協賛
- 2018年7月 近隣の少年サッカー団14チームによる大会「松原カップ」に協賛

<一般のお客様からのお問い合わせ先>

アディダスグループお客様窓口 Tel : 0570-033-033 (土日祝除く、9:30~18:00)

※通話料はお客様のご負担となります。予め、ご了承ください。 ※品質向上のために通話内容を録音させていただいております。